

地域生活定着支援センター

ってどんな場所！

1月15日(水)に、2年福祉コースは、富山県地域生活定着支援センターの西田さんから、富山県地域生活定着支援センターの説明を受けました。罪を犯した人達に対して、地域社会の一員として生活できるように支援し、社会復帰するサポートをしていることを学びました。この支援は、地域生活定着支援センターだけでなく、雇用主や地域住民など、多くの方との連携が不可欠だと思いました。



<感想>

- ・人が生きるためには、社会の繋がりが必要だと感じました。支援というと福祉関係者が行うイメージでしたが、実際には地域の人々の理解や協力が不可欠だと思いました。
- ・福祉と司法が連携して、福祉サービスを受け入れられる機関があることを初めて知りました。今回の講義を通して、福祉は様々な場面で役立っているのだと改めて感じました。